

# 工事現場でスケッチ大会！

～鹿児島第3合同庁舎～

鹿児島第3合同庁舎新築工事の現場にて、隣地の小学校の「校内スケッチ大会」に協力しました！参加いただいたのは鹿児島市立名山小学校の5,6年生11名。Ⅱ期庁舎基礎部の土工事でついていたバックホーをモデルにそれぞれ個性あふれる絵を描いてくれました！スケッチ後の質問コーナーでは、時間におさまらない数の質問があがり、大いに盛り上がりました。最後には「建設の仕事の内容が聞けて良かった。」など感想をもらい、建設に興味を持ってもらう良いきっかけをつくれたなと感じました。

「工事をしていて楽しいことは？」  
「工事はいくらかかるの？」  
「何人働いているの？」



小学生向けの説明難しい...

監督員より工事の内容をわかりやすく説明。BIM動画が思いのほかウケました。

鹿児島建設新聞に取り上げていただきました。

## スケッチで触れ合い

名山小の児童11人  
鹿児島営繕

九州地方整備局鹿児島  
営繕事務所（上田昭雄所  
長）は3日、鹿児島市の

鹿児島第3合同庁舎の建設現場で名山小学校5、6年生の児童11人を招待して「スケッチを通して建設現場と触れ合おう！」を行った。児童たちは通学時等から気になっていた現場を体感し、驚きと同時に重機等に触れ合い、ものづくりのたのしさを垣間見た。同企画は、児童たちが校舎3階から見える重機等に興味を示し、スケッチ大会で絵を描きたいと担任に相談。子供たちの夢を叶えようと中山義和

校長が発注者などに打診して実現した。最初に現場事務所で成までの流れなどを動画で分かりやすく説明を受け、3階から見える現場の全体像を確かめながら、それぞれが興味を示した場所をスケッチを開始した。6年生の夏子晴さんは「初めて見るものばかりで、大変な仕事だなと感じました。それと、みんながカッコイイと思います」と感想を語った。また、中山校長は「工事にはいろんな人が関わっていると感じてほしい。上田所長は、建設業を将来の職業選択の一つに入れてほしい」とそれぞれ話した。

完成済みのⅠ期庁舎です



工事現場に興味津々！

# 工事現場でスケッチ大会！ 第2報

～鹿児島第3合同庁舎～

生徒たちが描いたスケッチ・ライブ写真・新聞記事を  
プリント加工し、工事現場の仮囲いに掲示しました。



遠景（国道10号「歴史と文化の道」より）



近景（国道10号「歴史と文化の道」より）